

## 熊本支援の募金続けていきたい

2016.6.14

高3  
(笠岡市)

私の学校では、今、熊本地震の被災地を支援しようと、募金を行っている。生徒会が中心となり、朝の登校時に募金の呼び掛けをしているのだ。

きっかけは先生からの提案だった。私たちに何かできることはないかと話す中で、募金を呼び掛けることが決まった。

週に何度か校舎の前で行っている。たくさんの方が通るが、募金をしてくれる人はわずかで、正直、残念だった。それでも、一緒に呼び掛けをしてくれる人や、少しでも毎回入れてくれる人もいた。私はその人たちを見て、すごいなと思い、皆で協力して、日本を元気にしていこうという気持ちは一つなのだ実感した。

この活動が、少しでも被災した方の支援になればいいと思う。そのために、これからも募金活動を続けていこうと決意した。

## 友達と話すのは大切なこと

2016.6.21

高3  
(岡山市南区)

入学当初、知らない人たちばかりで、不安な気持ちだったのを覚えています。

私が1年生のとき、知っている人がおらず、自分から話しかけることもできずにずっと一人でした。ただ授業を受けるだけの毎日でした。やがて2年生になって、クラスの人が変わりました。今年も誰とも話せないのかなと思っていたら、ある1人のクラスメートが話しかけてきてくれました。

それは、「一人でもいいや」と思っていた私に訪れた、もう一つの学校の世界でした。その人とはとても仲が深まって、私自身も明るく振る舞うことができるようになったおかげで、友達がたくさんできました。

今でもその人たちと仲良くしています。友達と話すということはとても大切なことだと気付きました。

## 京都一人旅目指しアルバイト

2016.6.22

高3  
(赤磐市)

私のちょっとした夢は、京都へ1人で行くことだ。家族と旅行へはよく行くが、自分で計画を立て、アルバイトでためたお金で旅行へ行く。それが私の夢だ。

この春からアルバイトを始めた。重いお膳を運んだり、水をついだりと慣れないことだらけだが、一生懸命働いている。給料をもらったときは、小さな夢に一步近づいたなと思った。

京都に行ったときのことをいろいろ思い描いている。まずどこへ行こうとか、湯豆腐の美味しいお店に行きたいとか、どうやって行こうかなど、決めなければならないことも多いが、これも旅行の楽しみだと思う。

アルバイトも大変で、旅行に行くにあたって不安もあるが、それ以上に自分で成し遂げた達成感の方が大きいと思う。まだまだ遠い夢だが、一步一步京都旅行を目指していこうと思う。

## アルバイトして自立の第一歩

2016.6.25

高3  
(岡山市東区)

「社会人になったら家を出なさい」。時々父に言われます。初めて言われたときは、ピンときませんでしたでしたが、年齢が上がるにつれて、その意味が分かるようになりました。

父は私に自立した人間になりなさいと言っていたのです。そのことに気付いたのは、母から「私も父さんも、いつまでも生きてはいられないから、自分のことは自分でしなさい」と言われたときでした。

私にとって、自立するとは、親の手を借りずに自分の力で生きていくことだと思っています。だからまず、アルバイトを始め、お金のありがたみや、働くことの大変さなどを実感していきたいです。自立の第一歩を踏み出したいと思います。

## 今の学校に入学してよかった

2016.7.9

高3  
(岡山市北区)

私は進学校を中退して定時制の学校へ入学しました。正直、初めは親や親戚、友達にも「せっかく頑張って進学校へ入ったのにもったいない」と反対されました。私自身も一つ年下の子と同じ学年になるのは、勉強のレベルも違うし、周りからどう思われるんだろうとマイナスに考えていました。

しかし、今通っている学校では、家庭環境が複雑な子、大きな悩みを抱えている子がたくさんいて、それでもみんな一生懸命、前に進もうとしています。年の違いや、今までの経歴なんて、誰も気にしていませんでした。私もここで頑張ろうと思いました。

大切な友達ができました。家族の大切さに気付きました。一番の理解者にも出会えました。新しい夢も見つけました。

今、この学校に入ってよかったと胸を張って言えます。